並木ドリーム　第254号　2017. 6. 28

茨城県立並木中等教育学校　校長通信

１年次生にとって初めての定期考査でした。

６月27日（火）は定期考査の最終日でした。生徒の皆さん，たいへんお疲れ様でした。
後期生（4･5･6年次生）は，６月23日(金)からの３日間，前期生（1･2･3年次生）は６月26日（月）と27日（火）の２日間でした。特に，５月の定期考査のない１年次生（中１）にとっては，初めての定期考査となりました。１年次生の日程を掲載します。

６月26日（月）１限：国語（55分）　２限：英語（55分）　３限：数学（55分）
６月27日（火）１限：社会（55分）　２限：理科（55分）

今回の前期生の考査時間は，通常の授業と同じ55分間でした。ただし，３年次の数学は80分間でした。なお，後期生の考査時間は，60分間が標準ですが，年次によっては，英語の80分・100分や，数学の100分・120分の考査もあります。
１年生にとって「記念すべき初定期考査」ということで，初日１限の開始前に各教室に行き，撮影をしました。160名全員が「いい意味での緊張感」でテストに臨んでいました。並木中等教育学校では，毎回，質の高い問題で定期考査を実施しています。
テストというのは，「普段の勉強」，「テスト前の猛勉強」に加えて，「返却後の復習」がとても大切です。進学校でよく言われることですが，同じミスを２度しなければ，どんな大学にも合格できます。ぜひ，今回のテストを大切に，将来に活かしてください。